

若手研究者の事業化支援  
社会変革チャレンジ賞

公募要領

2024 年 4 月

国立大学法人 東京工業大学  
研究・産学連携本部 イノベーションデザイン機構

[venture@sangaku.titech.ac.jp](mailto:venture@sangaku.titech.ac.jp)

## 1. 事業の概要・趣旨

本学では、独想的・先進的な多くの研究成果が日々生まれていますが、これらの成果を未来の世界や社会創造に貢献するために社会実装したいと願ったときに、研究成果と社会実装の間にあるギャップを超えることは容易ではありません。

そこで、東工大では、2021 年を「スタートアップ元年」と位置づけ、大学の研究成果を社会に役立て、新たな価値を生み出すスタートアップの創出に取り組んできました。

こうした支援の一環として、高い意欲と優れた研究シーズをもつ若手研究者によるスタートアップの創出を目指して「社会変革チャレンジ賞」を創設いたしました。

本プログラム「社会変革チャレンジ賞」では、研究成果で社会を変えたい意欲をもつ若手研究者を表彰し、優れた研究に光を当て、さらなる磨きをかけ、社会実装に向けた次のステージに進めるべく、賞金（総額 2,500 万円）を贈るだけでなく、事業化へ向けた様々なステップを包括的にサポートして参ります。本賞を契機に、東工大の若手研究者から新たなムーブメントが起こることを期待しています。

## 2. 公募するプログラム概要

### ① 対象：

将来、事業化を希望する『研究課題』。

研究成果によって、どのような社会課題を解決できるかを追究。それによって、社会に役立つ研究開発の質の向上を目指すもの。

伴走する専門家と共に、研究開発とビジネスモデルの検討・構築を行って頂きます。

※事業化を目的としない単なる研究や会社事業・準備（登記等）の実施は対象ではありません。

### ② プログラム実施期間：採択日（7月上旬 予定）～2025 年 3 月 31 日

### ③ 賞金（研究開発費）：1 研究者あたり 300 万円（優秀賞）、100 万円（奨励賞）

### ④ 表彰予定件数：優秀賞 5 名、奨励賞 10 名

※応募・選考状況によっては、採択件数の増減があります。

### ⑤ 対象となる経費：本学の会計項目に該当できる経費（研究開発）は概ね該当

区分	内容
物品費	新たに設備・備品・消耗品等を購入するための経費
旅費	研究担当者及び計画書記載の研究参加者等の旅費
人件費・謝金	研究参加者・支援者等（但し、研究担当者を除く）の人件費、謝金
その他	その他研究開発を実施するための経費（特許取得、調査等）

### 3. 応募資格

次に記載する①～⑤すべての条件を満たすこと。応募資格に関し不明な場合には、イノベーションデザイン機構の担当に問い合わせること。

- ① 研究で世界を変えたい志を有すること。
- ② 応募時点およびアクセラレーションプログラム（事業開発）の実施期間において本学の教員・研究員であること。
- ③ 研究開発課題の核となる技術シーズ【1】の発明者である、もしくは発明に関わった者であること。※応募に当たっては当該研究成果に関する特許を取得していることは望ましいが、特許出願中や特許を出願予定、特許出願を狙う予定でも応募可能。あるいは、特許出願を行わない研究成果（ソフトウェア等）に基づく応募も可能。
- ④ 研究成果の社会還元に関心があること。（Tokyo Tech Gap Fund Program【2】への応募、スタートアップ企業の設立、事業化等に関心があること。必ずしも創業者、経営者を目指す必要はありません。）
- ⑤ 年齢制限はありませんが、若手人材（40歳未満を目安）を優先します。

【1】「技術シーズ」とは、特許（出願中、出願予定を含む）及びプログラム等をいいます。また「技術シーズ」は大学の職務として開発・発明し本学が権利を有しているものを対象とします。

【2】 Tokyo Tech Gap Fund Program

<https://www.idp.ori.titech.ac.jp/be-a-successful-entrepreneur/funding-support/tokyo-tech-gap-fund/>

### 4. 応募方法等

#### ① 応募書類

- エントリーシート（原則 2P に完結にまとめ、作成したファイルを PDF にすること）
  - ✓ 応募する研究シーズに関する説明
  - ✓ 解決を目指す課題・想定顧客についての説明
  - ✓ 現状の研究上の課題
  - ✓ 研究成果の事業化に向けての思い
- 技術説明の補足資料（任意）

[エントリーシート様式 URL :

<https://tokyotech.box.com/shared/static/fz9zynkrnf02es7tuw8ryujb92enlz3o.docx>]

#### ② 応募方法

①でダウンロードし作成した書類、任意補足資料をアップロードし送信してください。

[応募フォーム URL :

<https://tokyotech.app.box.com/f/a650247488f249278ad2b723f50537c7>]

応募ファイル名ルール：【氏名】ファイル名

- ③ 応募期限：2024 年 6 月 10 日（月）正午
- ④ 応募説明会：2024 年 4 月 23 日（火）12：15～13：15  
5 月 7 日（火）18：00～19：00  
※狙い、プログラム詳細説明、質疑等  
[参加申し込み URL：<https://forms.gle/FTZU4xgVPkMvm7GR6>]
- ⑤ 問合せ先：質問等がある場合には、「10. 問合せ先」までご連絡ください。

## 5. 審査

審査は、書面審査とオンラインプレゼンテーションの二段階で実施されます。優れた技術を有し、魅力的なビジネスの可能性のある、意欲の高い若手研究者を選出します。

審査にあたっては、次の観点でエントリーシートの内容を評価します。

- 【技術シーズ】独創性、新規性
- 【事業性】技術シーズで解決する社会の課題
- 【意欲】「研究で世界を変えたい」熱意

## 6. 選考結果の通知

書面の選考結果通知については 2024 年 6 月 14 日（金）～17 日（月）（予定）に電子メールにて通知し、その際にオンラインプレゼンテーション（6 月 18 日（火）～20 日（木）予定）の日程等についても連絡いたします。最終選考結果については 2024 年 6 月 21 日（金）～24 日（月）（予定）に電子メールにて通知します。

※電子メールは、イノベーションデザイン機構事務局  
([venture@sangaku.titech.ac.jp](mailto:venture@sangaku.titech.ac.jp)) から発信予定

## 7. 表彰式

受賞者は、益学長から表彰されます。

表彰式日時 6 月 27 日（木）16 時～18 時 虎ノ門ヒルズ Venture Café Tokyo を予定。

## 8. プログラム実施中の対応等

- ① 受賞後、キックオフに全員参加いただきます。（6 月下旬を予定）

【キックオフ agenda】

研究成果によって、どのような社会課題を解決できるかを追究の重要性  
事業開発と研究開発の質の向上の関係

伴走する専門家（メンター）の紹介 等

- ② イノベーションデザイン機構の取組みとして、学内外のネットワーキングのためのイベントをいくつか実施する予定です。研究開発の状況等の途中報告を行ってもらうことも想定されますので、ご参加・ご協力をお願いします。
- ③ 受賞された全ての研究者は、発表会（2025年3月実施予定）にて、事業化に向けたビジネスモデルや研究開発成果を発表することを義務付けられています。詳細が決定し次第連絡いたします。

## 9. その他留意事項

- ① 応募された研究課題の内容については、審査を担当する『社会変革チャレンジ賞 審査委員会』の VC（ベンチャー・キャピタル）審査員等に情報共有・開示する可能性がありますのであらかじめご了承ください。なお、その際には、情報共有・開示先には守秘義務を課すことといたします。
- ② 採択された研究開発課題（研究代表者名、課題名称、概要等）については、研究・産学連携本部イノベーション機構の web サイト等にて公表することがありますのであらかじめご了承ください。なお、公表する内容によっては、あらかじめ研究代表者に可否を確認いたします。
- ③ 本公募要領は、予告なく改訂することがあります。改訂した場合、本公募要領の右上のバージョン数を上げるとともに、研究・産学連携本部 イノベーション機構の web サイトにて改訂概要をお知らせします。

## 10. 問合せ先

研究・産学連携本部イノベーションデザイン機構（担当：進士、井上、楠瀬、大野）

E-mail : [venture@sangaku.titech.ac.jp](mailto:venture@sangaku.titech.ac.jp)

以上